

# 第12回「栃木交流会」交流試合 大会要項

1. 大会趣旨 学童野球を通じて、チーム同士が広く交流する機会を提供するとともに、チーム内の連帯感と仲間意識を高めることで、健全で活力ある青少年の育成を図ることを目的とする。
2. 期 日 平成22年7月3日、4日、10日、11日 予備日17日、18日、19日
3. 会 場 栃木県内各球場
4. 参加資格 「栃木交流会」加入チーム
5. 選手登録 登録は、監督1名、コーチ2名、選手20名以内とする。  
登録メンバー以外に、代表者、スコアラー各1名のベンチ入りが許される。
6. 参加申込み 参加申込書を「栃木交流会」事務局に郵送にて申し込む。**(6月3日(木)必着)**  
〒324-0053 大田原市元町1-11-21  
BBスポーツスタジアム内 「栃木交流会」事務局
7. 参加費 1チームにつき5,000円。**(6月10日(木)までに、必ずチーム名で振り込む)**  
栃木銀行 宇都宮駅前支店、口座番号 普通：8272982  
口座名 栃木県学童軟式野球 栃木交流会 事務局、代表 君島 久幸
8. 大会規則 「2010年度公認規則」及び、競技者必携「学童野球に関する事項」並びに別に定める特別規定を適用する。
9. 試合球 公認球(ナガセ健康ボールC球)とし、毎試合2個を各チーム持ち寄りとする。
10. 組合せ抽選 組合せ抽選会を平成22年6月12日(土)19時から宇都宮市文化会館で行う。
11. 開 会 式 開会式を行わない。
12. 健康管理 大会としては傷害保険に加入しておりませんので、負傷等についてはチームの責任にて一切の処理をする。
13. 表 彰 優勝旗(持ち回り)・優勝カップ(持ち回り)・準優勝カップ(持ち回り)・優勝盾・準優勝盾・3位盾・メダル(金・銀・銅)・賞状
14. 会場準備 各会場、第1試合の2チームで準備する。
15. 試合方法 トーナメント戦。7イニング制とし、試合成立の回数に関係なく試合時間は100分とし、90分を過ぎて新しいイニングには入らないものとする。同点の場合は時間内でも延長戦は行なわず、特別規則を適用して勝敗を決める。特別規則、継続打順として前回の最終打者を一塁走者に二、三塁の走者は順次前の打者とする。すなわち無死満塁として1イニング行なう。なお、勝者が決しない場合は抽選とする。抽選、守備位置同士の9人のジャンケンとする。5回終了後、7点差が生じた時は、表裏の攻撃に関係なくコールドゲームを適用する。決勝戦については、時間に関係なく7イニングとし、コールドゲームは適用しない。同点の場合は勝敗がつくまで特別規定を適用する。日没降雨コールドゲームの成立イニングは4回とする。
16. 試合結果 各会場とも、各試合の1塁側のチームが試合結果報告書を記入し、その日の最終試合まで1塁側のチームで順送りとし、最終試合の記入チームは試合終了後、速やかに大会事務局までFAXすること。
17. 審 判 試合を行なうチームで2名ずつ出し合い行なう。準決勝・決勝は事務局で対応する。
18. そ の 他
  - ・鳴物(笛・太鼓等)など、道具を用いた応援は、相手チームや近隣の迷惑になるので絶対に行なわないで下さい。
  - ・試合会場以外の練習グラウンドはありません。
  - ・出来るだけ相乗りでの来場をお願いします。路上駐車は絶対にしないで下さい。
  - ・プレイに関係のないサングラスの禁止(監督・コーチを含み、帽子上に載せてもいけない)
  - ・競技場内(ベンチも含む)では喫煙及びガムは禁止(監督・コーチを含む全員)
  - ・試合中の携帯電話の禁止。
  - ・相手チームや審判員に対する聞き苦しい野次は厳禁。
  - ・すそ幅の広いストレートタイプのパンツは着用を禁止。(くるぶしから15cm上)
  - ・不明な点は「栃木交流会」事務局までお問合せ下さい。
19. 雨天連絡先 AM6:00以降 事務局携帯 090-2440-0355 まで。
20. 問合わせ先 「栃木交流会」事務局 **携帯：090-2440-0355 / FAX：0287-23-7047**

## 第12回「栃木交流会」交流試合 特別規定

1. 出場チームは、試合開始45分前までに試合会場に到着すること。
2. 前試合5回終了後（コールドゲームの時は、試合終了次第）、監督又はコーチは主将とメンバー表と試合球2個をネット裏に持参し、攻守を決定する。
3. ベンチは抽選番号の若い方を1塁側とし、登録選手・監督・コーチ・代表者・スコアラー以外の者はベンチに入ることは許されない。監督・コーチは自チームと同色ユニフォームを着用すること。
4. 投手は変化球を投げることを禁じる。
5. 場内でのフリーバッティングは行なわないこと。
6. 審判員のジャッジには、絶対抗議することは出来ない。
7. 審判に対する申し出は、監督・主将及び当事者に限る。監督・コーチは試合中ベンチから離れないこと。
8. 打者・走者及びランナーコーチはヘルメットを着用すること。
9. 試合中の攻守の交代は迅速に行なうこと。
10. 監督・コーチは、試合進行を妨げないために、選手をベンチに呼んで指示することはできない。
11. 試合中突発事故により、一時走者を替えたい時は、審判員にその旨を申し出ること。審判員は、その必要性を認めた場合のみ、相手チームの監督の承認を得て許可すること。
12. 大会中、不時の負傷又は疾病に対しては、主催者はその責を負わない。
13. 本大会の試合中、選手の負傷その他、健康上の理由で主催者が試合続行を不相当と認めた時は、当該選手の試合出場又はチームの試合を停止することがある。
14. サスペンデットゲームは適応しない。
15. リング・鉄棒・マスコットバット等のベンチへの持ち込みは禁止とする。
16. グラウンド特別ルールについては、各グラウンドにおいて試合前に告げる。